

元気な中山間農業応援事業 成果表⑧

市町村	東成瀬村	地域名	東成瀬	地域区分	山間地域 ・ 中間地域 ・ その他
プランテーマ	地域資源を生かした新たな特産品づくりへの挑戦				
地域の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○ 零細なほ場が多い山間地域で、標高も高く冷涼な気候 ○ 宮城県と接し栗駒山国定公園の秋田県側の玄関口となっている。 ○ 水稻を主体に、野菜、花き、肉用牛（短角牛）への取組が拡大中。 ○ 近年は、トマトや平良カブ（大根）等の農産物を活用した加工品づくりも盛ん ○ 担い手の高齢化が進んでおり、担い手不足が課題 				



プランの概要

策定年度	平成26年度（事業実施：27～29年度）				
目的	平成24年に12月に設立した新たな農業参入企業として、水耕栽培（サニーレタス、サンチュ）を始め、更なる収益確保のため、大根の生産・加工、並びに販売で収益向上を目指す				
事業主体	なるせ農園株式会社 代表取締役社長 谷藤宏幸				
事業項目	水田の畑地化	生産体制強化	水稻生産体制再編	6次産業化	特産品づくり
事業内容	—	—	—	肥料散布機、ブロードキャスター、運搬機、収穫機、コンテナ、加工所1棟、成分分析、ラベル作成等	—
事業費（補助金）	10,574千円（補助金：4,894千円）				
成果	従前（H26）		実施後（H30）		%
	大根作付面積 20a		大根作付面積 350a		1750
	農作物等加工品販売額 350千円		農作物等加工品販売額 15,000千円		4200



整備された加工所（いぶり施設）



新たに商品化された仙人の里「いぶりがっこ」